



高知ハビリテーリングセンター

全館完成！

高知ハビリテーリングセンター
センター長 上田 真弓



平成20年の高知県よりの移管早々から二期にわたっていた大工事と、最後の外構工事をこの7月に終えました。これで高知市春野町という緑溢れる地に、「高知ハビリテーリングセンター」はとうとう全館完成の日を迎えました。設計から建築工事、植栽まで、携わっていただいたあらゆる方面の皆さまに心より感謝申し上げます。

高知ハビリテーリングセンターは、「自然の山を背景にハード面もソフト面もバリアフリーで緑いっぱい公園、その緑のなかにトレーニングセンターがある」というコンセプトから出来上がりました。

広くて開放感あふれる公園にはさまざまなゾーンが配置されています。一つ目は、スウェーデンの統合保育園で視た砂場を参考にした「レイズドベッド」です。高床式の花壇、その一辺は車椅子の利用者の皆さんも花づくりができるように足元に空間をとってあります。二つ目は、山沿いにある畑に行けない農芸科の利用者の皆さんも、野菜作りを楽しめるような畑です。三つ目は、遊歩道の合い間でパークゴルフができるように必要な広さを確保しています。

一面に広がる芝生の管理は、就労

支援部の利用者の皆さんが作業として行なっていくなど、障害があっても自分らしく生きるための社会復帰、社会参加、就労支援を行なう通過施設としてのステージを提供したいと考えました。さらに、障害の有無には関係なく、休日にはお弁当を持って地域の皆さんに来ていただけるような、賑わいのある公園として広く開放していきたいと考えております。

高知ハビリテーリングセンターは、機能を取り戻すための「リハビリ」ではなく、能力を獲得するためのトレーニングセンターであることを強調し、「ハビリテーリング」というスウェーデン語を用いました。これまではこの名称を聞き返されたり確認されたりと、知名度の低さを痛感してまいりました。

運営開始3年目を迎え、ハード面が完備された今日、ソフト面にますます厳しい目が向けられることを肝に銘じ、職員一同より一層の努力をしていく所存です。どうかエールと温かい見守りを、今後ともよろしく願いいたします。

いにしえの杜^{もり}



近森 正幸

最近足慣らしに、高知市を中心に近場の神社や古城跡を見て回ったりしている。何百年という歳月を経て今に残る遺構が、昔の栄華を彷彿とさせてくれる。たとえば、安芸の五藤家の居城であった安芸城跡やそれを取り巻く土居郭中の昔の面影を残した家並み、国分寺や長宗我部の居城であった岡豊城跡、延喜式の社殿などを残す土佐神社など、高知にも見るべきところは随分あった。

なかでも土佐神社の杜には感心させられた。大木の繁る神社の杜はきれいに整備されているし、国の重要文化財に指定されている神殿や本殿の気品のある美しさには圧倒される。「しなねさま」として親しまれている土佐神社も、夏祭りの縁日の賑わいだけでなく、荘厳な神社の風情も楽しめる。

実は後になって、司馬遼太郎の『街道を行く1』の「葛城みち」に面白い話が載っているのを見つけた。奈良の葛城に住んでいた一言主命が狩りに来られた雄略天皇に無礼を働いたとして、土佐に流されて、土佐神社の祭神となったというのである。

雄略天皇に滅ぼされた土着の葛城王朝の遺民たちが、氏神である一言主命をかついで土佐に流され、高知の北東部の地を開墾したにちがいない。案外、一言主命は、土佐のいごっそうの始まりなのではないかと空想してしまう。

私たちの身近にもこんな面白い話がある。高知を散策すればするほど、先人たちの想いの跡が結構残っていて、高知の歴史の豊かさを教えてくれる。

理事長・ちかもり まさゆき

高知ハビリテーリングセンター

全面新築工事が完成

高知ハビリテーリングセンターは、平成20年7月に始まった全面的な新築工事は、この7月に外構工事が完了、二年にわたるすべての工事が完成しました。



気持ちの良い遊歩道



車椅子でも手植えができる花壇



パークゴルフ場ができます

ちょっと気になる話題の治療法

1

— NPWT（陰圧閉鎖療法） —

近森病院形成外科部長 赤松 順



20年以上前より、創傷を閉鎖して陰圧環境にすると早く治ることが知られており、『陰圧閉鎖療法』と呼ばれ、諸外国では一般的な治療となっています。日本では機器や技術承認が得られず、自前の手近かな機材を工夫・利用し陰圧閉鎖環境を手作りして治療していました。

他の先進国に遅れること十余年。漸く4月より局所陰圧閉鎖療法が新規に保険収載され、医師がV.A.C.ATS治療システムを使用した場合に保険診療が認められました。

事前トレーニングや機器のレンタルが必要であったりと使用制限も多く、導入へのハードルとなっていますが、当院では、関係各部署の協力でいち早

く導入できました。中・四国地区でも数少ない局所陰圧閉鎖療法可能な施設となります。



この治療法が日本で認識されていない15年前に、初代システムの日本導入治

験に当院も参加しており、私の赴任当時に古いタイプのフォーム（消耗品）が残存していたのを思い出します。

がん性疼痛看護 認定看護師に合格！

近森病院4階東病棟看護師 上戸 理恵



当院でも入院・外来において、がん患者さんが痛みを抱えながら治療を行っています。熟練した看護技術及び知識を用いてがん性疼痛緩和に対する看護の質を向上するために、1999年より日本看護協会においてがん性疼痛

看護認定看護師の認定が開始されています。

がん性疼痛看護認定看護師を目指すきっかけとなったのは、あるがん患者さんとの出会いでした。その患者さんに何もできなかった自分自身に気づき、痛みを少しでも和らげるお手伝いがしたいと考えるようになりました。認定看護師取得までの道のりは長く、容易ではありませんでしたが、当初の強い決意のもと、7月2日にがん性疼痛看護認定看護師に合格することができました。

まだ、未熟で経験不足であり、皆さんにお手伝いいただきながらになりますが、少しでも痛みを和らげ、その人らしい生活を送るためのお力になればと思います。最後に資格取得に当たり、多くの方々の支えに感謝しております。

8月の歳時記 向日葵

泌尿器科秘書
前田 周子



ひまわりの花言葉は「あなただけを見つめる」「熱愛」「光輝」など。北アメリカ原産。コロンブスの「新大陸」発見後に、ヨーロッパへ伝えられた。キク科の一年草で、花期は6～8月。別名：日輪草。花色は黄色・オレンジ・茶。ひまわりは題目として、映画、ドラマ、歌などに数多く存在する。福山龍馬さんも2003年8月に恋愛歌「ひまわり」を発表している。ぜひご試聴を♪



絵・筆者

倫理的感受性を 高めよう

近森オルソリハビリテーション病院

看護部長 尾崎 貴美



平成22年度近森会グループ看護部目標は、「倫理的感受性を高めよう」というメインテーマで、各院での目標を決めました。一口に倫理観といっても、その内容は広く深く、辞書で引くと「人として守り行ふべき道。善悪、正邪の判断において普遍的な基準となるもの。道徳。モラル」とあります。

特に医療現場のなかでの倫理観は、

日常の礼節から始まって、診療や検査の場面、臓器移植の判断等、さまざまです。そしてそれらは医療倫理学四つの原則（自律尊重、善行、無危害、正義）と、医療専門職の義務の基礎となる二つの原則（誠実、忠誠）の考え方がツールとして利用されています。

当院看護部は、本年度の看護部目標に沿って、「看護者の倫理綱領を意識

して行動しよう」というタイトルのもとで、15項目の倫理綱領を3カ月毎に分け、各月は強化月間として、身近で具体的な目標を立てて評価を行うことにしました。病棟毎に工夫をこらしながら、毎月個人で目標評価表を作成し、個人目標をいくつか記入して振り返ることで、意識改革を行っています。

まずは日々の臨床現場のなかで、当たり前のような基本的なことが出来ないと感じ性は高まらないし、倫理観は持てない、そして患者さんに最適なサービスが提供できないと考えます。まだ3カ月、しかし、電話の対応、すれ違ったときの雰囲気、何かが変わる、そんな予感を感じながら1年後には「キラリと光るオルソ看護部！」にしていきたいと思っています。



乞！熱烈応援



学び、知っていただく



総務課広報担当主任
鍵本 由紀

入職当時の5年半前、医療知識の全くない私は、診療情報管理室に配属されました。クリニカルパス委員会事務局という役割を得て、死亡診断書の集計にも携わることができ、少しずつ「病院」や「医療」というものを教わりました。

その後、昨年4月に総務課広報担当へ異動したのですが、広報業務は予想以上に多岐に渡っていました。20年務められた前任者を目標にしていた私は、院内外の皆様に支えられてようやく出口にたどり着く毎日に、必死になっていたように思います。

今は「到底及ばないんだ」と肩の力を抜き、院内外の皆様から「学び、知る」ことに加え、自身を「知っていただく」ことで生まれるつながりを大切にしていると考えています。今後ともどうかよろしくお願ひいたします。

「生活」を大事にする



高知市障害者相談支援センター
ちかもり所長 林 恵

2006年4月に高知市から委託を受け障害者支援センターは近森会に誕生しました。現在医療福祉部3名で対応しています。主な業務は障害者手帳を所持し、在宅で生活している方の福祉サービス調整等の在宅支援です。主体は身体障害者ですが今年から身体障害児の委託も受けることとなり、介護保険に移行するまで長い期間生活支援をさせてもらうことになりました。今まで以上に「ライフステージにみあう支援」ということを意識し、その人それぞれの「生活」を大事に日々の業務に取り組んでいきたいと思っています。

また部長や室長を助け、医療福祉部を盛り上げるとともに、社会医療法人の一員として地域へ貢献していけるよう、努めていきたいと思っています。よろしくお願ひいたします。

自分への挑戦



近森病院5階西病棟研修師長
又吉 広見

昨年11月16日、沖縄県の浦添総合病院から人事交流研修目的で、近森病院に來ました。期待や不安な気持ちの反面、今注目されている高知に來ることができ、胸躍る思いでいたことを思い出しました。それから半年がたち、管理者や職員の方々のご指導ご支援もあり、病院にも慣れることができ大変感謝しています。

7月から師長管理者研修で、自己の管理能力向上を目的に、実際展開されている管理過程から研修を組み立て、日々の管理業務を実践する必要があると身の引きしめる思いです。良質な患者ケアサービスの提供、また個々がイキイキと輝き、誇りを持って仕事ができるよう、一つひとつ取り組みたいと考えています。少しでも5階西病棟の顔として覚えていただければ幸いです。

写真倶楽部「瞬」

新館2階ロビーで写真展開催 8月8日から22日まで

写真倶楽部 山本 彰 (呼吸器外科部長)

写真倶楽部「瞬」は、面河溪谷やハイヒールを履いた女性の足など近森病院の壁を飾っている写真を撮影した古茂田不二先生をお招きして行っている写真教室を母体にして結成しているクラブです。

しかし写真倶楽部はカメラマニア、写真が好きであれば、どなたでも参加可能で、月一回の例会の開催を目指しています。コンパクトデジカメや携帯電話での撮影でも十分で、見るのが好きな人も歓迎です。

お互いに撮影した自慢の作品を見せたり、カメラやプリンターなどで分からないことを聞きあうなど、ワイワイガヤガヤ楽しくやっています。

年1回は写真展を企画したいと考えており、6月に牧野植物園で開催しました。その時の作品と新作を加えて、



8月8日から22日まで新館2階ロビーで写真展を展示しますので、ご覧になってください。

新入部員募集中です。もちろんモデル希望や宴会部員も大歓迎ですのでご連絡下さい。

お知らせ

よさこい祭り

平成22年8月10日(火)～11日(水)
「ちかもりー縦横夢人」初出場します!

リレーエッセイ

至福のマッサージ



近森病院3階西病棟主任看護師
黒岩 操

みなさんにとって「至福のとき」とはどんな時でしょうか？ 私にとっての至福のとき、それは『マッサージを受けているとき』です。

種類はさまざまで、足裏マッサージや全身のアロママッサージ、ヘッドスパ(頭皮のマッサージ)etc.そのときの自分の体調によって受けています。

人生初のマッサージ、それは足裏マッサージ、いわゆる「足つぼマッサージ」でした。すごく痛くて泣いてしまいうそうになりながら終わったときには

すっきり！ すごく楽になったのを感じています。それからマッサージをしてもらうことが癖になってしまい、仕事がスムーズに終わった日などは膝から足先にかけてむくみを取ってもらうためにリンパドレナージュ、休日には時間を十分使って頭の上から足の先まで前面、後面(というのかな?)ともにオイルを使って揉み解してもらいます。

また、電気屋さんのマッサージチェアに座ることも楽しく、購入を検討したこともあり、旅行に行くときにはマッサージチェア付きの部屋を予約したこともあります。

身体が楽になることはもちろんですが、精神的にリラックスできて、リラックスしすぎてマッサージを受けているときに熟睡してしまうことも多々あったりして(熟睡しすぎて口元が冷たいと感じて目を覚ますことも……)。

最近に行く時間もあまりなかったけど、そろそろ自分が幸せになれる時間を作りにいこうかなって思っている今日この頃です。

ハッスル研修医

一症例報告一

～こんな僕ですが
よろしくお祈りします～



初期研修医
竹村 光広

【主訴】胸のドキドキ

【現病歴】昨年結婚したての新婚さん。今年の3月には医師国家試験に合格し、長男も誕生している。4月から近森病院初期研修医として勤務しており、最近胸がドキドキすること。

【身体所見】

頭部：目が軽度充血している(教科書の読みすぎ? r/o 寝不足)

後頭部に手ぐしでとかした寝ぐせを認める

胸部：体表から心尖拍動が見える

腹部：やや皮下脂肪あり(栄養状態良好)

【診断】

#1 医療人(ごく初期)

→初めての経験ばかりで期待と不安でドキドキしている様子。

緊張しやすいのか、患者さん、スタッフと話すときによく噛む。

指導医とのディスカッションでは自信がなくなると小声になる。

#2 家庭人(新婚)

→長男が母親を認識し始め、あやしても泣かれてしまうのが悲しいとのこと。

【治療方針】

#1：さまざまな経験を積み、正確な知識で裏打ちしていくことが必要。

たまにあたふたしていても温かい目で見守ることも必要か。

#2：たまののろけも傾聴して対応していく。

●社会医療法人近森会は6月14日、「高知県警察本部」および「安全運転管理者協議会連合会」より「平素から安全運転教育を推進し、安全運転管理に万全を期している」として表彰された●

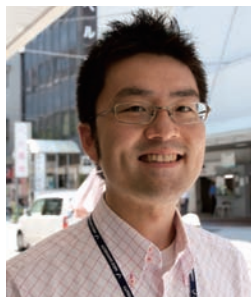


GE主催JEP2010

General Electric :
エジソンが創始者
で、当院にもCT・
MRIなどが導入さ
れています。

に参加して

管理部総務部長補佐 宗石 勘九郎



JEP2010

5月29日から1週間、GEの主催で行われたJEP2010に参加させていただきました。

GE 経営手法

本プログラムはアメリカ・ニューヨーク州にあるGEの研修施設において、GEの経営手法のひとつであるワークアウトやリーンシックスシグマなどを学ぶとともに、現地の病院見学を行うものでした。

前半の経営手法を学ぶセッションで、ワークアウトやシックスシグマと呼ばれる経営手法についてグループ演習やディスカッションをしながら理解

を深めました。ワークアウトは、トップから指示された事項について、小さなグループを作り効率的な話し合いをすすめる即決型の問題解決手法です。そのなかで良い結果を出すための方程式としてQ(クオリティ)×A(職員の受容)=E(結果)というキーワードがありました。クオリティだけを高める、あるいは職員に受容されやすい方策を考えるだけではいい結果に結びつかず、両者がバランスよく成り立つことによって良い結果が得られるという考え方です。

医療界においては、クオリティを高



ソルトレイクシティにあるインターマウンテンヘルスケアの正面入り口で

める活動はずいぶん行われていますが、今後は新しい施策を打っていかなかで、いかに職員の受容度を高めることができるかが鍵になってくると実感しました。

病院見学

病院見学では、ニューヨークのマウントサイナイ病院とソルトレイクのインターマウンテンヘルスケアを見学させていただきました。

インターマウンテンは、オバマ大統領の演説にも出てくるほどの病院であり、システムを駆使して効率化や事故の減少、また過去の治療結果を分析し新しい治療指針を決めていくなど、色々な施策を打っていました。

病院の規模があまりにも違うので(病院数21、病床数約2000、医師数数千人!)、すぐに当院で活かせるというものではありませんが、ここで得たヒントを少しでも今後の仕事に活かしていく所存です。このような機会をいただき、ありがとうございました。

よき友くすし

6

あなたの足、大丈夫ですか

薬剤部 加藤 史子

むしむし蒸し暑いこの季節、増えてくるのは、ご存じ水虫です!最近ではブーツなどの影響で、若い女性にも増加しているといわれています。

水虫は白癬菌という真菌が原因で起こる皮膚の感染症で、足に多く発症します。今回は足水虫と爪水虫に使用されるお薬についてお話しさせていただきます。

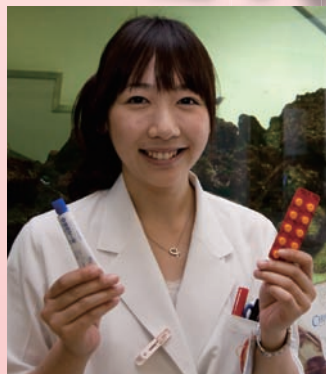
【足水虫】最も一般的な水虫で、主に足の指の間にかさかさ・水疱や、びらん～湿潤などが起こります。

◇治療:抗真菌薬の塗り薬。

⇒使用期間:最低でも1カ月ほど。再発予防のために症状改善後も3カ月～6カ月位は継続。

⇒使い方:患部より広めにすり込むように塗布。1日1回塗布するものが多いですが、それぞれの用法を守り、お風呂上がりなど清潔にした後使用するのが良いでしょう。

【爪水虫】白癬菌が爪の間に入って、爪の色が白～黄白色に濁ったり、分厚く



なったり、もろくなったりします。

◇治療:内服の抗真菌薬が第一選択(塗り薬では爪の中まで成分が届きにくい)

⇒服用期間:爪が生え換わるまで1年～1年半ほど。

⇒注意:抗真菌薬は他の薬(血圧の薬やコレステロールの薬、眠剤など)と相互作用を起こすことがあります。他の薬を服用中の方は医師、または薬剤師に必ず伝えましょう。また、パルス療法という短期集中の内服治療法もあります。

水虫はきちんと治療を行えば完治します。しかし、症状が改善したからといって治療を中止すると再発してしまう可能性もあるため、きちんと最後まで治療し水虫を根治させましょう。

お知らせ

第3回近森会オープンホスピタル

平成22年8月12日(木)

13:00～15:00

《内容》*施設見学、*チーム医療:現状とビジョン、*職員との交流 Q&A
《対象》看護学生、および保護者、有資格者(看護師)

《連絡先》社会医療法人近森会看護部長室
Tel.088-822-5231

kango@chikamori.com

家族を看れる 究極の目標に向かって

発音にこだわって「じゅり」

久々の人物ルポシリーズは、退院アンケートで「印象に残ったスタッフ」として患者さんが多く名前を挙げてくれた保健師で看護師の中村寿里さん。名前は「じゅり」と読む。ちなみに妹



は絵里衣「えりい」という。海外留学中に知り合い帰国後結婚した両親が、「外国人にもきちんと発音してもらえる名前を」と工夫し、命名した。

現場経験はまだ3年目だし、この春に現在の病棟に異動したばかりで、覚えることばかりのアップアップした毎日だそうだが、それでも「いつも妙に幸せで、けっこう悔いを残してないんです!」と、力強く何だか余裕に溢れている。

初志貫徹で医学部の看護学専攻へ

大学は、父親の故郷にある山梨大学工学部物質・生命工学科に入学しバイオを学ぶコースを選んだ。が、3歳半でひどい熱傷を負い、大矢先生という医師に巡り会って以来憧れ続けていた医師への道も諦め難かった。将来を真剣に考えたとき、自宅療養中だった大好きな祖父の存在もあり、「自分のこの話し好きな性格は、医師より看護師の方が活かせるのでは…」と思い直し、結局、看護師を目指すようになる。疾患に向き合うというより、病んでいるひとに向き合いたかったというのである。

2年遅れになったが、京都大学医学部保健学科看護学専攻に入り直した。実はこの道は一所懸命にいつも全力投球で育ててくれた寿里さんの母親の望みにも近づき、その母の熱い熱い想いを受けての進路変更でもあった。少し遠回りにはなったが、結局は初志を貫いた根気と情熱が、新人らしからぬ度胸と、やる気に溢れたあるスタッフとして、周りには映るのかも知れない。

実地研修で、現場の持つ力を実感

この学歴だけでもかなり印象に残りそうだが、加えて近森会に就職した

きっかけがこれまた力強い。京都大学時代、一般教養ゼミ「高齢社会の多面的アプローチ」の担当は、高知大学医学部老年病科にもおられ、近森会でも診療に当たられた松林公蔵先生だった。このゼミの実地研修が香北町や土佐町の高齢者検診で、寿里さんはこれに大喜びで参加。去年出会った高齢者に「今年も会えたね〜」というような、単純でも生きている実感が心にずっしり響くような経験をすることで、現場の力や喜びが印象づけられたようだ。

出戻りの多い職場でのやり甲斐

こんな人たちに逢える仕事が憧れから現実味を帯び、4回生になって就職先も気になりだした頃、高知県での検診のあとの交流会で、「看護師の出戻り組が近森会が多い。他の職場を知った看護師が戻りたいのには、それなりの理由がある」など、話を聞いたことが就職の直接のきっかけになった。



▲看護協会主催の関西での研修時に、母親が用意してくれたお弁当。「母にしたら、これでも手抜きらしいですけど(笑)」と。これを、こうして写真に残している娘も可愛らしい!



▲「母のお節です。就職後のお正月は私ひとり遅れるので、私ひとりのお節を分けてとってくださいます。大阪の実家へ1月3日頃に帰り、親が味付けした数の子も有難くいただきます」



▲「母の誕生日に、家族で記念撮影しました。後ろにちらっと映っている油絵は、私と妹の幼い頃を、母が趣味で描いたものです」



緩和ケアチームの一員としての喜び

高齢者の終末期の在宅サポートをやりたいという思いには、祖父のガンの自宅闘病も影響しているようだ。新人でも緩和ケアチームの一員として学会で発表させてもらった。その勉強会やカンファレンスにも出られるなど、やる気さえ持てば、学ぶチャンスが与えられる今の職場は「やっぱり恵まれています」と、素直に喜べるから幸せだ。それが「妙に幸せで悔いを残さない」毎日に繋がっているのだろう。

家族を看れる看護師への道

技術の未熟さが身にしみるが、それでも「ホントにしんどいときに、しんどい人の話を聞く」ことや、「どう聞くかの技術そのもの」も学んでいる。

「自分の家族を最終的に看れる看護師になる」ことが究極の目標だが、情熱を傾けて育ててくれた両親、とくに母親に心から納得して賛辞を送ってもらえるような仕事人生を送りたいと願っている。高知の母とも言える川久保和子シニア師長、父である須賀太郎部長をはじめ、周りの皆さんに感謝いっぱい、駆け出しガンバリ屋さんの毎日は、飛ぶように過ぎている。

お知らせ

第74回地域医療講演会

第一部「科学的視点からみた漢方医学」

第二部「この科に、この一本!」

講師 静仁会静内病院院長

井齋偉矢先生

平成22年8月20日(金) 19:00～

近森病院管理棟5階会議室

献血で協力をお願い

平成22年8月31日(火)

12:00～17:00 新館総合受付前にて

ニューフェイス

①所属②出身地
③最終出身校
④家族や趣味のこと、自己アピールなど



今村 春一

いまむら しゅんいち

①循環器科医師②鹿児島県
③高知大学④高知大学から
異動してきました。仕事は忙し
いですが充実しています。テ
ニスも上達したいと思いま
す。

図書室便り (2010年6月受入分)

- ・ AO 法骨折治療第2版/糸満盛憲 (総編集)
 - ・ 第18回 全国原発性肝癌追跡調査報告 (2004-2005) / 日本肝癌研究会、肝癌追跡調査委員会 (編集)
 - ・ 解剖学カラーアトラス 第6版 / J.W.Rohen (他著)
 - ・ スウェーデン生まれの究極の癒やし術 タクティールケア入門/タクティールケア普及を考える会 (編著)
 - ・ メンタライゼーションと境界パーソナリティ障害 MBT が拓く精神分析的治療法の新展開 / 狩野力八郎 (他監訳)
 - ・ 研修病院の選びかた 御法度 / 安藤裕貴 (他著)
 - ・ AIS90 update98 日本語対訳版 / 日本外傷学会 (他監訳)
- 《寄贈本》
- ・ ロハスメディカル叢書 01 救児の人々 医療にどこまで求めますか / 熊田梨恵
 - ・ アメリカ医療の光と影 医療過誤防止からマネジドケアまで / 李啓充
 - ・ 医学教育の考え方がケットガイド / 松村理司 (他監訳)
- 《別冊・増刊号》
- ・ 別冊・医学のあゆみ 乳癌治療 Update - 最新診療コンセンサス / 中村清吾 (編集)
 - ・ 日本医師会雑誌 第139巻特別号 (1) 生涯教育シリーズ 78 在宅医療 午後から地域へ / 黒岩卓夫 (他監修)
 - ・ Nursing BUSINESS 2010年夏季増刊 看護師長になったらこれ! 毎日の病棟管理最強レシピ 8つのマネジメント理論で解決できる / 北浦暁子 (監修)
 - ・ EMERGENCY CARE 2010年夏季増刊 患者さんのどんなサインも見逃さない! トリアージカラーがひと目でわかる 救急外来トリアージ実践マニュアル / 奥寺敬 (編著)
- 《視聴覚資料》
- ・ Audio-Visual Journal of JUA 増刊号 臨床医に必要な基本手技と処置 / 日本泌尿器科学会 (監修)

近森会グループ	
外来患者数	18,185人
新入院患者数	834人
退院患者数	800人
近森病院	
平均在院日数	14.43日
地域医療支援病院紹介率	82.79%
救急車搬入件数	414件
うち入院件数	195件
手術件数	424件
うち手術室実施	274件
→うち全身麻酔件数	156件

2010年6月の診療数

企画情報室

編集室通信

猛暑の到来である。その熱さにまけないくらい、サッカーW杯での日本チームの健闘がさわやかにわたしたちの脳裏に残っている。「スポーツっていいなあ」と感動した瞬間にはメンバーの汗と涙と、一丸になったチームの絆とそして観客の融合があった。初出場のよさ来い鳴子踊り縦横夢人チームを応援しよう! (歌)